



中 沢 仁  
議 員

## フィルムコミッションの構想を問う

**田口市長** シティプロモーションの目的を達成するための手法として検討したい

**中沢** 私なりに調べた稲敷市での映画やテレビドラマなどの撮影の実情、現状を申し述べさせていただきます。

大日苑や天然記念物に指定された渡オオヒシクイの唯一の越冬地となっている稲波地区、小野地区逢善寺、桜川浮島地区のレンコン掘り、東地区境島のレトロな自動販売機などが放送されています。

こうしたことを踏まえて、稲敷市におけるフィルムコミッション実情、現状について、また、シティプロモーションを含めた構想、展望について問う。

**産業建設部長** 稲敷フィルムコミッションを平成22年に設立をいたしました。

これまで、県のフィルムコミッション事務局や制作会社から照会等がございますが、なかなか決定にまで至っていないというのが現状でございます。

地域経済、観光振興、文化振興の発展に貢献することが大事であります。

今後とも、先進事例などを参考に、調査、研究を進めてまいりたいと考えているところでございます。

**政策調整部長** 観光振興とシティプロモーションの両面でフィルムコミッションを推進できる仕組みづくりを行い、フィルムコミッションを活用したまちの活性化を推進してまいりたい。

**中沢** シティプロモーションアクションプランの中で、フィルムコミッションの位置づけがされてなく、推進、連携体制も含め、方針を定めて進めていくべきではないか伺う。

また、今までの稲敷市におけるフィルムコミッションの撮影地や撮影実績などを取り上げていただき、冊子化、パンフレット化、映像化はいかが伺う。

**政策調整部長** 稲敷への愛着でありますとか、地元愛を醸成をしていく手法としてフィルムコミッションを活用することは、他の自治体の事例からも検討すべきと考えております。

稲敷市における撮影地や撮影実績など、冊子やパンフレット、映像にしてPRをすることもシティプロモーションの一環であり、有効な施策であると考えています。

**中沢** 稲敷市のフィルムコミッションの構想があるのか伺う。

**市長** フィルムコミッションの構想は、稲敷市のシティプロモーションの目的を達成するための手法として十分に検討し、稲敷市に合った形を構築してまいりたい。



篠田 純一  
議員

## イルミネーション事業の展開について問う

**副市長** 若い世代の意見を伺いながら検討したい

**篠田** シティプロモーションアクションプランの政策目標である「市民と職員の地元愛の醸成」を売り込むポイントでとして、イルミネーション事業を展開することは有効ではないかと考えるが、市の考えを伺う。また、いつ頃テーブルに乗せてもらえるか伺う。

**政策調整部長** アソビナという若い市役所職員、地域おこし協力隊、さらには市民代表の方々によるコミュニティー団体を発足させ、イベント運営の一環といたしまして、イルミネーション事業に取り組むことができるのではないかと考えております。早ければ実証実験の際の事業として、平成30年度には実現が可能であると考えています。

**副市長** イベントやシティプロモーションを成功させるためには、市民と協力して、市民とともに実施することが非常に重要であると考えており、この事業につきましては、シティプロモーションの具体的な実施内容の検討とともに、今後、若い世代の市民などに意見を伺いながら検討したい。

## 市民団体へのサポートについて問う

**田口市長** 団体の皆様の声を聞きたい

**篠田** アクションプランの中の売り込むポイントとしてあります稲敷市の今を知ってもらうことにより、地元愛の醸成を促すためには、現在市内で活動をしている市民団体へのサポートが重要であると考えているが、今後の対応を問う。



桜川地区ロードレース大会

**政策調整部長** 各種団体の皆様が活動する上で、稲敷市が良いと思う理由や、市民団体での活動を含めたライフスタイルなどを取材し、それらの情報発信をすることにより、市民団体の方々の誇りになり、励みになるのではないかと考えております。

**市長** 団体の皆様にお会いをした際に、なるべくお声をおかけいたしまして、皆様の声を伺ってみたい。団体の皆様の声を聞くことによりまして理解をし合うことを、日ごろから職員とともに大切に心がけていきたい。